

平成22年2月期 第3四半期決算短信(非連結)

平成22年1月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 トレジャー・ファクトリー

コード番号 3093 URL <http://www.treasurefactory.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 野坂 英吾

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 野坂 淳

TEL 03-3880-8822

四半期報告書提出予定日 平成22年1月13日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年2月期第3四半期の業績(平成21年3月1日～平成21年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年2月期第3四半期	3,850	25.3	300	96.2	299	95.4	147	74.2
21年2月期第3四半期	3,071	24.9	152	△7.6	153	△4.5	84	△8.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年2月期第3四半期	12,249.95	11,902.10
21年2月期第3四半期	7,123.71	6,888.44

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年2月期第3四半期	2,163	978	45.2	81,437.73
21年2月期	1,792	852	47.6	70,987.78

(参考) 自己資本 22年2月期第3四半期 978百万円 21年2月期 852百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年2月期	—	0.00	—	1,800.00	1,800.00
22年2月期	—	0.00	—		
22年2月期(予想)				1,800.00	1,800.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年2月期の業績予想(平成21年3月1日～平成22年2月28日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,193	22.4	322	45.4	321	44.8	153	29.4	12,719.26

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

- (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

〔(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

- (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

〔(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

- (3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年2月期第3四半期 12,010株 21年2月期 12,010株

② 期末自己株式数 22年2月期第3四半期 0株 21年2月期 0株

③ 期中平均株式数(四半期累計期間) 22年2月期第3四半期 12,010株 21年2月期第3四半期 11,858株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の業績予想は本資料の発表現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては4ページ「定性的情報・財務諸表等 3. 業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

2. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

3. 平成21年12月に新株予約権の行使による新株発行により発行済株式総数が100株増加しております。「平成22年2月期の業績」の1株当たり予想当期純利益の算出につきましては、当該増加分を含めて計算した予想期中平均株式数の12,030株によっております。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、海外景気の回復や経済対策効果を背景に持ち直し傾向が見られたものの、雇用・所得環境は引き続き厳しい状況にあり、個人消費の低迷が続いております。

このような状況の中、消費者の節約志向は以前にも増して強まり、当社が属する中古品小売業界に対する消費者のニーズもより一層の高まりを見せております。

当社は、このような経営環境のもと、当第3四半期累計期間においては、総合リサイクルショップを6店舗（うちFC1店舗）、ユーズドセレクトショップを1店舗出店し、店舗網の拡充を図るとともに、既存店の利益率改善に取り組んでまいりました。

売上高は全社では前年同期比125.3%、既存店では前年同期比101.5%となりました。商品カテゴリー別の売上高では、衣料・服飾雑貨が前年同期比142.8%、電化製品が同123.8%となりました。

出店政策においては、総合リサイクルショップを9月に東京都板橋区に1店、11月に東京都稲城市に1店出店しました。11月に新築若葉台店は駅前の新築モールへの大型店の出店となり、新しい出店モデルとなりました。ユーズドセレクトショップは9月に東京都町田市に1店舗出店しました。平成21年11月末現在では、直営店が総合リサイクルショップ「トレジャーファクトリー」35店舗、ユーズドセレクトショップ「トレジャーファクトリースタイル」4店舗の計39店舗、FC店舗が「トレジャーファクトリー」3店舗となり、合計店舗数42店舗体制となりました。

利益面では、全社の売上総利益率が65.7%と前年同期に比べ、1.1%上昇し、既存店でも売上総利益率が66.4%と前年同期に比べ0.9%上昇しました。仕入に占める一般買取の比率が上昇し利益率が改善したこと、前期上半期に原価率の高い貴金属や法人仕入商材の売上が大きかったのに対し、当期上半期ではそれらの商品の比率が低下したことなどが売上総利益率改善の要因であります。

これらの結果、当第3四半期累計期間の業績につきましては、売上高3,850,260千円（前年同期比25.3%増）、営業利益300,136千円（前年同期比96.2%増）、経常利益299,282千円（前年同期比95.4%増）、四半期純利益147,121千円（前年同期比74.2%増）となりました。

※前年同期比を参考として記載しています。

2. 財政状態に関する定性的情報

〔資産、負債及び純資産の状況〕

当第3四半期累計期間末における資産合計は、現金及び預金が106,637千円増加したこと及び商品が95,975千円増加したこと等により、前事業年度末と比較して371,138千円増加し、2,163,152千円となりました。

当第3四半期累計期間末における負債合計は、短期借入金が95,502千円増加したこと及び長期借入金が63,055千円増加したこと等により、前事業年度末と比較して245,634千円増加し、1,185,085千円となりました。

当第3四半期累計期間末における純資産合計は、当第3四半期累計期間に計上した四半期純利益により利益剰余金が147,121千円増加したこと等により、前事業年度末と比較して125,503千円増加し、978,067千円となりました。

〔キャッシュ・フローの分析〕

当第3四半期累計期間末における現金及び現金同等物は、前事業年度末に比べ106,637千円増加し、362,316千円となりました。当第3四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期累計期間において、営業活動の結果得られた資金は、132,971千円となりました。これは主に税引前四半期純利益273,378千円、減価償却費63,913千円があった一方で、たな卸資産の増加額97,697千円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期累計期間において、投資活動の結果使用した資金は207,380千円となりました。これは主に店舗新設に伴う有形固定資産の取得による支出125,666千円、敷金及び保証金の差入による支出67,725千円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期累計期間において、財務活動の結果得られた資金は181,046千円となりました。これは主に長期借入れによる収入240,000千円があった一方で、長期借入金の返済による支出132,284千円があったことによるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成22年2月期第3四半期累計期間においては、新店を7店舗（うちF C 1店舗）出店し、店舗網の拡充を図るとともに、既存店の利益率改善に取り組んでまいりました。

新店の出店時期・規模の計画との差異により新店の売上高が計画を上回ったことや前期出店店舗の売上高が計画を上回ったことなどにより、売上高は計画を上回りました。利益面では、全社の売上総利益率が65.7%と前年同期に比べ1.1%上昇し、販売費及び一般管理費比率の低下も加わり、経常利益率が前年同期に比べ2.8%上昇し7.8%となりました。仕入に占める一般買取の比率が上昇し利益率が改善したこと、前期上半期は原価率の高い貴金属や法人仕入商材の売上が大きかったのに対し、当期上半期ではそれらの商品の比率が低下したことなどが売上総利益率改善の要因であります。

第3四半期累計期間の業績と第4四半期における店舗売上高の計画に対する差異発生や新店費用の追加発生などの不確定要素も勘案した上で、平成22年2月期の通期業績予想につきましては、平成21年4月14日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳しくは、本日公表いたしました「平成22年2月期の通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 棚卸資産の評価方法

当第3四半期累計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、第2四半期累計期間末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している固定資産については、会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法を採用しています。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 四半期財務諸表に関する会計基準の適用

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

② 棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

たな卸資産については、主として個別法による原価法によっておりましたが、「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号）を第1四半期会計期間から適用し、評価基準については、主として個別法による原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）に変更しております。

なお、この変更による損益に与える影響はありません。

③ リース取引に関する会計基準の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号(平成5年6月17日(企業会計審議会第一部会)、平成19年3月30日改正)）及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日(日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成19年3月30日改正)）が平成20年4月1日以後開始する事業年度に係る四半期財務諸表から適用することができることになったことに伴い、第1四半期会計期間からこれらの会計基準を適用し、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。また、リース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

この変更による当第3四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

なお、リース取引開始日がリース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を適用しております。

5. 【四半期財務諸表】
 (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年11月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	375,722	269,084
売掛金	44,528	24,662
商品	668,364	572,388
その他	113,837	110,849
貸倒引当金	△454	△256
流動資産合計	1,201,998	976,730
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	313,722	248,639
土地	141,555	141,555
その他(純額)	108,395	95,695
有形固定資産合計	563,673	485,890
無形固定資産	3,611	2,267
投資その他の資産		
敷金及び保証金	338,001	276,325
その他	58,534	50,801
貸倒引当金	△2,666	—
投資その他の資産合計	393,869	327,126
固定資産合計	961,154	815,283
資産合計	2,163,152	1,792,014
負債の部		
流動負債		
買掛金	21,594	10,876
短期借入金	239,000	143,498
1年内返済予定の長期借入金	192,925	148,264
未払法人税等	64,386	66,739
賞与引当金	35,428	49,657
店舗閉鎖損失引当金	6,592	—
その他	262,255	226,404
流動負債合計	822,182	645,439
固定負債		
長期借入金	357,067	294,012
その他	5,836	—
固定負債合計	362,903	294,012
負債合計	1,185,085	939,451

(単位:千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年11月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	235,450	235,450
資本剰余金		
資本準備金	170,450	170,450
資本剰余金合計	170,450	170,450
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	572,167	446,663
株主資本合計	978,067	852,563
純資産合計	978,067	852,563
負債純資産合計	2,163,152	1,792,014

(2) 【四半期損益計算書】
【第3四半期累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年11月30日)
売上高	3,850,260
売上原価	1,321,888
売上総利益	2,528,372
販売費及び一般管理費	2,228,235
営業利益	300,136
営業外収益	
受取利息	86
自販機収入	6,105
その他	1,219
営業外収益合計	7,410
営業外費用	
支払利息	7,757
その他	507
営業外費用合計	8,264
経常利益	299,282
特別損失	
固定資産売却損	809
固定資産除却損	393
店舗閉鎖損失	18,107
店舗閉鎖損失引当金繰入額	6,592
特別損失合計	25,903
税引前四半期純利益	273,378
法人税、住民税及び事業税	116,596
法人税等調整額	9,661
法人税等合計	126,257
四半期純利益	147,121

【第3四半期会計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間 (自平成21年9月1日 至平成21年11月30日)
売上高	1,381,502
売上原価	469,813
売上総利益	911,689
販売費及び一般管理費	753,449
営業利益	158,240
営業外収益	
受取利息	12
自販機収入	1,873
その他	7
営業外収益合計	1,894
営業外費用	
支払利息	2,640
その他	47
営業外費用合計	2,688
経常利益	157,445
特別損失	
固定資産除却損	361
店舗閉鎖損失引当金繰入額	6,592
特別損失合計	6,954
税引前四半期純利益	150,491
法人税、住民税及び事業税	49,796
法人税等調整額	17,344
法人税等合計	67,140
四半期純利益	83,351

(3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	273,378
減価償却費	63,913
賞与引当金の増減額(△は減少)	△14,229
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,864
株主優待引当金の増減額(△は減少)	△1,170
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	6,592
受取利息及び受取配当金	△86
支払利息	7,757
固定資産売却損益(△は益)	809
固定資産除却損	393
店舗閉鎖損失	1,047
売上債権の増減額(△は増加)	△19,865
たな卸資産の増減額(△は増加)	△97,697
仕入債務の増減額(△は減少)	10,718
未払金の増減額(△は減少)	△1,391
その他	27,142
小計	260,176
利息及び配当金の受取額	77
利息の支払額	△7,666
法人税等の支払額	△119,615
営業活動によるキャッシュ・フロー	132,971
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△125,666
有形固定資産の売却による収入	150
無形固定資産の取得による支出	△2,160
敷金及び保証金の差入による支出	△67,725
敷金及び保証金の回収による収入	2,282
長期前払費用の取得による支出	△14,260
投資活動によるキャッシュ・フロー	△207,380
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	95,502
長期借入れによる収入	240,000
長期借入金の返済による支出	△132,284
配当金の支払額	△21,340
その他	△830
財務活動によるキャッシュ・フロー	181,046
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	106,637
現金及び現金同等物の期首残高	255,678
現金及び現金同等物の四半期末残高	362,316

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。
- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

「参考」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期損益計算書

科目	前年同四半期 (自 平成20年3月1日 至 平成20年11月30日)
	金額(千円)
I 売上高	3,071,751
II 売上原価	1,086,386
売上総利益	1,985,364
III 販売費及び一般管理費	1,832,382
営業利益	152,982
IV 営業外収益	7,380
1. 受取利息	484
2. 受取配当金	12
3. 自販機収入	4,988
4. その他	1,895
V 営業外費用	7,225
1. 支払利息	7,131
2. その他	94
経常利益	153,136
税引前第3四半期純利益	153,136
法人税、住民税及び事業税	57,800
法人税等調整額	10,863
第3四半期純利益	84,472

(2) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (自 平成20年3月1日 至 平成20年11月30日)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前第3四半期純利益	153,136
減価償却費	52,254
賞与引当金の減少額	△12,395
貸倒引当金の増加額	121
受取利息及び受取配当金	△497
支払利息	7,131
売上債権の増加額	△12,106
たな卸資産の増加額	△191,275
仕入債務の増加額	6,395
未払金の増加額	28,468
その他	19,515
小計	50,744
利息及び配当金の受取額	509
利息の支払額	△7,450
法人税等の支払額	△113,790
営業活動によるキャッシュ・フロー	△69,986

	前年同四半期 (自 平成20年3月1日 至 平成20年11月30日)
区分	金額(千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金等の払戻による収入	50,000
有形固定資産の取得による支出	△120,439
無形固定資産の取得による支出	△8,720
敷金保証金の支払による支出	△69,770
敷金保証金の回収による収入	4,734
長期前払費用の支払による支出	△17,930
その他	310
投資活動によるキャッシュ・フロー	△161,815
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額	134,000
長期借入れによる収入	100,000
長期借入金の返済による支出	△126,751
株式発行による収入	996
財務活動によるキャッシュ・フロー	108,245
IV 現金及び現金同等物の増加額 (△減少額)	△123,557
V 現金及び現金同等物の期首残高	324,764
VI 現金及び現金同等物の第3四半期末残高	201,206

6. その他の情報

(1) 仕入実績

当第3四半期累計期間の商品別仕入実績は、次のとおりであります。

品目	当第3四半期累計期間 (自 平成21年3月1日 至 平成21年11月30日)	
	仕入高(千円)	構成比(%)
生活雑貨	156,955	12.0
衣料・服飾雑貨	592,731	35.9
電化製品	411,937	31.9
家具	111,183	8.6
ホビー用品	92,303	7.2
その他	56,021	4.4
合計	1,421,131	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

当第3四半期累計期間の事業別販売実績は、次のとおりであります。

事業	品目	当第3四半期累計期間 (自 平成21年3月1日 至 平成21年11月30日)	
		売上高(千円)	構成比(%)
直営事業	生活雑貨	518,953	13.5
	衣料・服飾雑貨	1,533,135	39.8
	電化製品	1,077,776	28.0
	家具	413,626	10.7
	ホビー用品	270,183	7.0
	その他	13,355	0.4
	小計	3,827,031	99.4
FC事業		23,229	0.6
合計		3,850,260	100.0

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 FC事業は、商品販売、加盟料・指導料・ロイヤリティ等であります。